

北海道の「避けられた外傷死」を撲滅する -外傷外科医育成プロジェクト- 外傷手術トレーニング受講費用補助 募集要項

北海道大学消化器外科Ⅱ教室では、地域の重症外傷患者を救命するシステムとして、Hub & Spokes システムの導入が有効と考えております。このシステムは事故現場直近の地域病院（Spoke 病院）においてダメージコントロール手術などで重症外傷患者の止血と安定化を行い、ドクターヘリなど適切な搬送手段で中核都市の救命救急センターや大学病院などの高次病院（Hub 病院）に患者を搬送し、根治的手術や集中治療を行うシステムであり、北海道と地域特性が類似する欧米諸国などで取り入れられています。このシステムを確立するためには、地域病院の一般外科医がダメージコントロール手術を適切に行えなければなりません。また、重症外傷患者を受け取る高次病院に、外傷外科医を配置する必要があります。このどちらも、本邦においては十分とは言えない状況です。

教室ではこのたび、北海道への Hub & Spokes システムの導入を目指し、『北海道の「避けられた外傷死」を撲滅する -外傷外科医育成プロジェクト-』を立ち上げ、クラウドファンディングを行いました。今回この資金により、北海道の外科医の皆様へ外傷手術トレーニング受講費用の助成を行わせていただきます。皆様ふるって御応募いただけますよう、よろしくおねがいたします。

① JATEC コース（シミュレーターによる外傷診療講習会。2 日間コース。全国で年約 30 コース開催）

助成額 63,800 円

5 名 x 2 年（23, 24 年度）

応募資格（以下の全てを満たす者）

- ⑩ 北海道において外傷診療・手術を行う病院に従事している、あるいは今後従事する意思がある外科医
- ⑩ 積極的に外傷診療に関わろうと考える者
- ⑩ 外科専攻医もしくは専門医
- ⑩ JATEC 未受講の者、かつ採用後 2 年以内に JATEC を受講できる者
- ⑩ JATEC インストラクターを目指す者

② 北海道大学 ATOM コース（ブタによる外傷手術講習会。1 日間コース。年 1~2 回開催予定）

助成額 300,000 円

3 名 x 2 年（23, 24 年度）

応募資格（以下の全てを満たす者）

- ⑩ 北海道において外傷診療・手術を行う病院に従事している、あるいは今後従事する意思がある外科医
- ⑩ 積極的に外傷診療に関わろうと考える者
- ⑩ 採用後 2 年以内に北海道大学 ATOM コースを受講できる者
- ⑩ 以下の 1.-3.のいずれかを満たす者
 1. 以下に掲げるいずれかの Acute Care Surgery に関する業績がある者
 - ⑩ Acute Care Surgery に関する演題の国際学会における発表
 - ⑩ Acute Care Surgery に関する論文を First author として英文誌に発表

2. 第 9-10 回北海道 Acute Care Academy ブラックジャック賞受賞者
3. 今後 Acute Care Surgeon として、指導的立場を目指す者

③ 北海道大学 C-BEST コース（ご遺体による外傷手術講習会。1 日間コース。年 2 回開催予定）

助成額 10,000 円（施設使用料支払対象者^{※1}は 20,000 円）

^{※1}北海道大学・大学病院所属者、北海道大学消化器外科 II 関連病院所属者以外の者

20 名 x 2 年（23, 24 年度）

応募資格（以下の全てを満たす者）

- ⑩ 北海道において外傷診療・手術を行う病院に従事している、あるいは今後従事する意思がある外科専攻医、認定医、専門医またはこれに相当する外科医
- ⑩ 採用後 2 年以内に北海道大学 C-BEST を受講できる者

④ タイ・コンケン病院外傷外科研修（同施設において、外傷手術への参加を中心に、初療、病棟診療、集中治療、カンファレンスにも参加し、外傷診療・手術を学ぶ。研修開始や研修期間に定めはなく、研修参加者の都合に合わせて週単位から年単位まで選択可能。無給。短期の場合は近隣の病院手配のホテルに宿泊、長期の場合は要相談）

助成額 渡航・滞在費、研修諸費用実費（上限 500,000 円）

1 名 x 2 年（23, 24 年度）

応募資格（以下の全てを満たす者）

- ⑩ 北海道において外傷診療・手術を行う病院に従事している、あるいは今後従事する意思がある外科専門医
- ⑩ 現在あるいは今後、北海道大学病院、あるいは北海道内の救命救急センター病院において、外傷診療・手術の指導者あるいはこれを目指す者
- ⑩ 日本 Acute Care Surgery 学会認定外科医、あるいはこれを目指す者
- ⑩ 過去に Acute Care Surgery に関連する研究の実績のある者、あるいは今後研究を行う意思のある者
- ⑩ 採用後 2 年以内に、2 週間以上の研修を開始出来る者

応募方法

メールアドレス (so-ichi@umin.ac.jp) 宛てに、

タイトル 【応募】PTD 撲滅外傷手術トレーニング補助応募_XXX (トレーニング名)

本文 添付書類をもって、XXX (トレーニング名) に応募します

と記載し、応募書類を添付したメールを送付して応募

(1 営業日中に応募受領の返信メールが届かない場合には、011-706-7714 北海道大学消化器外科 II 医局まで連絡して確認の事)

募集期間

2023 年度 2023 年 10 月 1 日～15 日

①JATEC 5 名、②ATOM 3 名、③C-BEST 20 名、④タイコンケン病院研修 1 名

2024 年度 2024 年 5 月 1 日～15 日

①JATEC 5 名、②ATOM 3 名、③C-BEST 20 名、④タイコンケン病院研修 1 名

募集方法

北海道大学消化器外科 II HP への掲示

北海道大学消化器外科 II 各種 ML への投稿

クラウドファンディング「外傷外科医育成プロジェクト」 HP への掲示

応募者多数の場合は、以下の基準で選考を行う

選考基準

応募書類における以下の記載を 2 名の評価者が各項目 10 点満点で採点、合計点が上位の者から採用する

- ⑩ 北海道の「避けられた外傷死」撲滅にかける意気込み
- ⑩ これまでの Acute Care Surgery に関連する研究の実績
- ⑩ 今後の Acute Care Surgery に関連する研究実施の意思
- ⑩ Acute Care Surgery 診療にかける意気込み
- ⑩ 今後の抱負

年 月 日

北海道の「避けられた外傷死」を撲滅する -外傷外科医育成プロジェクト-
 外傷手術トレーニング受講費用補助 応募申込書

- JATEC 講習会 ATOM 講習会 C-BEST 講習会
- タイ・コンケン病院外傷外科研修派遣費用補助
- (応募するトレーニングの□を■に変更する)

フリガナ			
応募者氏名			
所属病院名 (大学名)		所属診療科 (教室)	
生年(西暦)月日	年 月 日	年齢	歳
現住所	〒 -		
連絡先	携帯電話	- -	
	E-mail	@	
医師免許取得年 (西暦)	年		
外科専門医資格	なし 専攻医 認定医 専門医 指導医 (該当しない項目を削除する)		
Acute Care Surgery に 関連する研究の実績			
今後の Acute Care Surgery に関連する研 究実施の意思			
Acute Care Surgery 診 療にかける意気込み			
北海道の「避けられた 外傷死」撲滅にかける 意気込み			

今後の抱負	
-------	--

記載しきれない場合は、適宜枠を拡大してください（フォントを縮小しないでください）